

命を守る合言葉
止まる・見る
待つ！

OSCN

交通安全教室



2018年 5月7日(月)



全校児童向け 交通安全教室 608名 60分(11:00~12:00) 体育館

新年度が始まった小学校。入学したばかりの1年生も一緒に、交通安全教室。
GIANT名古屋の山上先生からは、自転車のタイヤのお話し。自転車のタイヤの空気を確認することは、安全に、快適に自転車に乗るためにとても大切。空気の入れ方、分かったね。
それから、自転車に乗ったおまわりさん B-Force の5名の隊員が、次々に登場。！
交通安全動画では、長久手小学校のお友だちが黄色い登校帽子をかぶって登場。「あっ、先生〜！」
小学校の先生が、歩行者役や自転車に乗っている人の役になって身をも守るためのお手本。
遠回りでも横断歩道を渡ることが大切。信号のない横断歩道。自転車に乗る時に大切なこと。歩道での自転車の通り方。校区内の見慣れた場所で、よいお手本をしめす先生たちに全校児童が注目。
ヘルメットの正しいかぶり方のお話しでは、OSCN 指導員がヘルメットの正しいかぶり方を実演。
そして、B-Force 隊員による安全な乗り方のお手本。白石隊長の手には赤い三角の標識。
「この、止まれ標識では、必ず、止まります。自転車も車のなかまなので、必ず、止まります。」
お手本をよく見た後は、代表児童4名と小学校の先生1名が自転車に乗って代表体験しました。
最後の質問コーナーも、児童の皆さんから自転車についてのたくさんの質問がありました。



小学校の先生方も交通安全動画
でお手本！

ヘルメット
大切だね！



場所：長久手市立長久手小学校
指導協力：愛知県警察第一交通機動隊自転車対策小隊B-Force
ジャイアント/リブ ストア名古屋・長久手小学校
プログラム・指導・機材：交通教育 NPO OSCNじてんしゃスクール



B-Force 白石隊長による安全運転の説明
 「止まれ」の標識では
 白線から出ないように停車。
 見通しの悪い所では
 見える所までゆっくり進んで、もう一度、
 安全確認。
 右・左・右・後ろ。 命を守るために大切！



GIANT 名古屋店長の山上先生。
 インストラクターでもある山上先生は、自転車に
 のったまま、バランスをとって止まっていた。
 バランスよく自転車に乗るために、そして、
 安全のためには、自転車を整備することも大切。
 タイヤの空気入っているかな？空気が入っている
 タイヤと入っていないタイヤとでは、何がちがう
 のか。しっかり学ぶことができましたね。



いのちを守る あいことば

- ・ 止まる
- ・ 見る
- ・ 待つ



とおまわりでも、
 おうだんほどうを渡ろう！



信号クイズ
 おぼえているかな？
 「信号が黄色になったら
 どうする？」
 「歩行者用青信号が点滅
 したら、どうする？」
 答えは、どちらも止まり
 ます。あわてて、わたり
 始めては、いけません。

あんぜんかくにん わすれずに！
 みぎ・ひだり・みぎ・うしろ



交通安全動画に登場の小学校の先生方



OSCN じてんしゃスクール
 TEL 0561-52-3134 (片山)
 www.oscn-school.org

道路では
 歩行者1番
 自転車2番



写真・文：OSCN事務局 片山